





丸山公園を拠点に活動する「丸山あったか育みプロジェクト」。地域の方と町が協働し、子どもたちが花や土と触れ合うための花壇や畑づくりなど、子育て支援に取り組んでいます。町民主体のまちづくり活動支援事業(\*)を活用し、活動は今年で3年目。現在は7人のメンバーで活動し、新たなメンバーも募集しています。プロジェクトメンバーの皆さんに、これまでの活動、これからの展望などを聞いてみました。

※町民主体のまちづくり活動支援事業とは、納めていただいた町民税1%を財源に、まちづくり活動を行う団体の活動資金を補助する事業のこと。

笑顔広がる協働の響  
丸山  
はぐく  
あったか育み  
プロジェクト  
座談会

「プロジェクトで大事にしていることや魅力は何ですか」

**大沢** 活動を起点に地域がつながっていくことが一番大事なんじゃないかな。子どもと一緒に取り組める環境づくりはいいと思う。山吹の地区長あたりと一緒に取り組んでいかまいかと話ができればと思うね。

**湯澤** 「好きだから」というのも大切だけれど、核をつくってみんなが集まることも大事だと思う。コミュニティは非常に大きな課題で、独立家庭の人は古い地域やコミュニティに入っていくのがつらいつつ口にするんです。高森町では、何かを核に新しいコミュニティをつくっていくことが大事かなというところもあり、丸山公園やこの地域を中心にしてみんなが集まってくるというか、そういうのが理想です。

**畑中** もう少し女性が協力してくれるといいなと思っていて、参加してくれそうな方もいるので、またお声掛けしていきたいです。大変なことではありますが、子どもさんたちとワーワー言いながらやるのは楽しいですから。

**湯澤** 畑中さんの影響は大きいよね。大沢 ありがたいね。畑中さんは健康づくりの活動もやってくれて、人も多く集まってね。人が集まればそこである話ができるから。顔を合せて話をすることがやっぱり必要だね。

**湯澤** 公園は高森町の売りなので、この公園にプラスして何かすることはすごいことだと思います。公園を舞台に、地域の方が子どもたちを育てる。それが育みの会やプロジェクトの魅力だと思います。



10月地域応援隊の中学生と芋掘りに挑戦



宮内 奈千代さん  
高森町役場 建設課職員

松島 健司さん  
高森町役場 建設課職員

畑中 陽子さん  
出原在住

大沢 悦男さん  
出原区長

湯澤 正農夫さん  
代表

「発足の経過を教えてください」

**湯澤** 始まりは畑中さんだよな。

**畑中** あったかからですが近くにできなかった、何か子どもさんたちに協力が必要いかと地域の方にお声を掛けて集まっていたんだよ。

**湯澤** この会の前身は何て言ったかな？

**畑中** あったかからです応援隊です。最初はただ何をやるかは全くなくて、何かできることがあればと思って。

**大沢** 3、4年前に分館長をしていたときにサロンを立ち上げたんだけど、畑中さんから「サロンのことを話してほしい」というのがあって、そのつながりで、なんでかこっちに引っ張られたんだよな。

**畑中** 出原が高齢者の地区というふうになってきたんですけども、あったかからですができたことで、お子さんたちと交流して活気付けていけたら、という思いで皆さんにお声掛けしました。

**宮内** 町では令和元年度に町民主体のまちづくり活動支援事業ができ、公園と一体になって何か一緒に取り組みができたらいいなと、応援隊へ声を掛けてさせていただきました。その中から有志の方がプロジェクトに参加してくださったんですよ。

**湯澤** だから今でも応援隊は応援隊で活動しています。

**松島** 3年前は麦踏みから始まりましたよな。

**湯澤** そう、一年目は麦と大根、いく

「今後の展望を教えてください」

**湯澤** 近くの高齢者施設の皆さんも出てきて公園を歩いたら一番いいと思う。公園と付随したものが一つの舞台になって活動ができれば、最高だね。

**大沢** ここは見晴らしも環境も非常にいいからね。

**宮内** コロナが落ち着けば、今後はそういった活動も展開したいですよな。

**松島** 活動が途切れてしまうのはもったいないので、来年度からの財源なども何とかしていきたいと、と考えています。小中学生と意見交換をする機会があり、プロジェクトの話をしたら「すごいことだから他の公園にも広げたい」と提案してくれました。

**大沢** 出原は小さいから意外に人が集まるんだよな。大きくなると他人任せになっちゃうから、その点ここはいいところ。手広くすると負担になっちゃうし、継続できるのはすごい成果だよ。

**宮内** 教育委員会とも連携して、お子さんたちに土に触れてもらう機会を一緒に考えていければと思います。

**湯澤** あったかからですお世話になってきたときに200人くらいにとったアンケートで、外の人からは「高森が住みやすい」「住んでみたい」という意見が圧倒的だったよ。町を存続させる人を集めるには、住みやすい空気づくりを大事にしていかなきゃいけないね。

**大沢** 先日も出原に家を建てたいって人が話に来たみたい。土地の所有者は「もったいいところがあるよ」と話

つか野菜も植えたんだよな。麦踏みはお母さんたちもやったことがなくて、良かったよな。松島君は麦踏みは知らんら？

**松島** ぜんぜん知らなかったです。あやあって、踏んで作っているんですよ。

**畑中** 麦はたまたま種があって、時季にも合って珍しいからと選びました。

**宮内** 一年目はおでんパーティーもやって、建設課で公園関係のワークショップも開きました。去年はサツマイモを植え、収穫と焼き芋大会をしましたね。そのときにジャガイモを買ってきて焼いたらおいしくて、今年はジャガイモも植えよう、ってなってる。

**湯澤** たくさんとれたよな。今年はサツマイモと落花生も植えて。良く育っているから収穫が楽しみだね。

**宮内** 「地域応援隊」で来てくれていた中学生にも作業を手伝いながら体験してほしいと、湯澤さんがいろいろ考えてくださっているんですよ。

**松島** 地域を限定しているわけではないですが、今のプロジェクトのメンバーの多くが出原の皆さんですよな。

**大沢** 山吹の人にも入ってもらえたらいいね。

**宮内** 広報での募集だけでは難しいですよな。畑中さんのように直接声を掛けてくれると参加しやすいですよな。

**畑中** メンバーを集めるときは皆さんのお家を回りましたね。比較的イヤというお家はなかったのがありがたかったです。

**畑中** 焼き芋大会みたいなのは本当に喜んでもらえて、子どもたちが自分たちで芋を包んだり用意をするんですよ。いろいろ「やった！」という感覚を楽しんでできれば、継続することが毎年楽しみになっていって、ずっとつながっていくといいですね。

**松島** 周辺の市町村からあったかからすに来る人にも畑を体験してもらって、高森に住みたい、来たいと思う一つのきっかけになればと思いますね。

**宮内** 皆さんに関わっていただけるところが本当にありがたいです。あったかからですできて多くの方が丸山公園を利用してくださって、訪れる人や地域の人にとって憩いや賑わいがある、そういう場になっていくのが嬉しいです。活動を通じて、賑わいのある公園づくりをしていけたらと思います。

新規メンバー募集中！  
丸山あったか育みプロジェクトと一緒に活動しませんか？興味のある方は建設課管理係までご連絡ください。  
建設課 管理係  
問い合わせ先 ☎35-9407

11/23 (火) 焼き芋大会 開催予定！  
大沢さんたちボランティアの皆さんがおもちゃの修理をしています。詳しくはお問い合わせください。  
お問い合わせ先 あったかから ☎35-5000

# Change!

## 進化する「まるごと収穫祭」

ふるさとの味を楽しむ飲食ブースや、豚汁などの振る舞い、文化祭の賑やかなステージ発表、農産物の販売や各種屋台の出店など、バラエティーに富んだ内容で多くの人を集める「まるごと収穫祭」。高森町商工会の「商工祭」、JAみなみ信州の「JA祭」、農業委員会の「農業祭」、高森町公民館の「文化祭」が一堂に会します。産業・農業・文化・人など、高森町の魅力をまさに「まるごと」楽しめる催しです。

収穫祭の始まりは昭和51(1976)年。町制施行20周年の記念行事として「文化祭」「商工祭」「農業祭」を同時開催したことがきっかけでした。以降、2年に1度のペースで開催し、「産業文化祭」「たかもりふるさと祭り」へとその名を変えました。昭和61(1986)年から毎年開催となり、スポーツや芸術文化など多様な企画を取り入れながら変化を続け、平成24(2012)年に「まるごと収穫祭」へと名称を変更。現在は、毎年11月の第3日曜を含む土日で開催しています。

令和2(2020)年の「まるごと収穫祭」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止に。代替イベントとして、未来懇談会とサンプライズ花火を行いました。また、文化祭では中央公民館を会場に作品の展示、公民館活動団体の発表として年末年始に特番を録画放映し、各団体がパフォーマンスを披露しました。

こうした流れの中、町では「まるごと収穫祭」の今後のあり方について再検討しました。そして「これまで以上に楽しいイベントをつくり上げたい」と、初めて町民有志による実行委員会での実施を計画。「コロナに負けないまるごと収穫祭をつくり上げたい」との思いから13人のメンバーが集まりました。



## 「まるごと収穫祭実行委員会」始動!

昭和51(1976)年 町制施行20周年を記念し、町の未来を考え自治の意識を高めることを目的に「文化祭」「商工祭」「農業祭」を同時開催。以降、2年に1度開催。

昭和59(1984)年 「産業文化祭」として「文化祭」「商工祭」「農業祭」に加え「農協祭」「町内駅伝」などを一つにまとめた大セレモニーに。町民体育館、役場などの各会場で行われた。「第1回ふれあい広場」も同時開催。

昭和61(1986)年 「たかもりふるさと祭り」へと名称を変更。これまでの催しに加えて各種展示会、即売会なども行う。また静岡県御前崎町(現在の御前崎市)から産地直送の海の幸が届き直売が始まる。

昭和62(1987)年 町制施行30周年記念行事の一つとしても位置付けて開催。「農協祭」完全参加により40張近いテントが出店し、物産卸売市、たべどころ市、朝市などが店開き。「民俗芸能大会」「第1回健康まつり」「駅伝大会」も同時開催。

平成24(2012)年 第32回。名称を「まるごと収穫祭」に変更する。

令和2(2020)年 「中止」代替イベント「まるごと収穫祭 Night」、公民館文化祭、ケーブルテレビにて年末年始特番「たかもり元気だTV」を録画放送。

令和3(2021)年 「中止」一般公募による「実行委員会」を初めて立ち上げ企画立案を進める。9月、コロナの影響で中止が決定。

町では「まるごと収穫祭」をこれまで以上に楽しみたいと、令和3(2021)年、一般公募による「まるごと収穫祭実行委員会」を立ち上げました。町民有志が企画・運営に携わる形式での収穫祭(ふるさと祭り)は45年間続いてきた歴史の中でも初めてのこと。「自分自身が楽しみたい」「誰かを楽しませたい」「実行委員会に集う仲間と一緒にやりたい」「方を公募したところ、3人の応募がありました。また、商工会や農協などの関係者に加え、実行委員をやってみよう」と自ら手を挙げた役員職員など合計13人のメンバーが集まり、5月から実行委員会がスタートしました。6月にはアイデア出しのワークショップを実施。「予算のことは考えず、まずは本当にやりたいことを出そう」と募ったところ、プロジェクトマネジメントや気球体験、リアル宝さがし、キッチンカー、立ち飲み酒場、柿丸くんの人形焼き、給食食堂など、82項目も多彩なアイデアが飛び出しました。

「メンバーは10代から70代まで年齢の幅も広く、自分の意思で集まった人たちなので意欲もある。新鮮な発想に刺激を受けました」と話すのは実行委員長西條和男さん。続く会議でいくつかの企画に絞り込み、具体的な予算の検討や「楽しさ」「注目度・話題性」の観点からさらに絞り込みを行いました。その過程の中で新型コロナウイルス感染症が拡大。警戒レベルが県内一律でレベル5にまで引き上げられたことから、収穫祭の中止を余儀なくされました。しかし実行委員会は、来年度の開催に向けて前向き。さらに歩みを進めています。



実行委員会の様子

### これまでにない収穫祭を自分たちの手で

実行委員会 委員長 西條和男さん

「まずは自分たちが楽しみ、感動できるように」。このモットーを掲げ、今春より実行委員会の活動がスタートしました。従来の「まるごと収穫祭」の企画を生かしながら、実行委員会がいかに新しい風を吹かせることができるか、それが醍醐味です。それぞれ思いを持って集まったメンバーですから、そのアイデアを形にできるよう懸命に取り組み、当日を迎え、やり抜いて皆で感動の涙を流す。そんな熱い気持ちを胸に「燃え尽きた」といえる取り組みができれば、会場へ訪れる皆さんにも「今年は何か違うね」と感じてもらえるものがあると信じています。

今年度は中止が決まり残念でしたが、これからの1年間でさらにブラッシュアップし、これまでにない収穫祭をつくりあげます。アイデアをお持ちの方、イベントを企画・実践してみたい方、仲間になりませんか。私たちと一緒に収穫祭を盛り上げ、夢を実現しましょう!



若い世代に  
高森町の魅力を  
伝えたい!

VRなどの  
最先端技術を使った  
収穫祭  
市田柿を使った千夜記録

今までにない  
楽しい企画をしてみたい!

ナイトミュージックを  
実現させたい!!

実行委員会を通して  
高森町のことを  
もっと知りたい!

商工会代表として  
参加しています!

お祭り・イベント  
楽しいことが好き!

高森町を知る  
きっかけとして  
参加しています!

本島未来さん  
30代・町議会議員

おいしいお酒と  
おつまみがある  
居酒屋

鈴木一広さん  
40代・役場総務課

情熱と楽

西條和男さん  
60代・商工会商業部会長

ワクワクドキドキ  
探し

松沢照美さん  
50代  
総合型地域スポーツクラブ  
柿の里SC事務局

地域の架橋となる祭り  
年に一度の集いの場  
笑顔大集合!!

澤田悠太さん  
30代・熱中小学校所属

実行委員の声

片桐陽己さん  
20代・高森町わかもの☆特命係

まるごと収穫祭、こんなことしてみたい!

企画づくりに挑戦してみたい!

商工会代表として  
参加しています!

共催のJA祭の事務局を  
やっています!

一緒に収穫祭を  
盛り上げませんか?

楽しく明るく  
高森町を  
盛り上げていきたい!

公民館も一緒に  
盛り上げていきたい!

実行委員募集中!

まるごと収穫祭を  
一緒に盛り上げたい  
こんなことを企画したい!

そんなメンバーを募集しています。  
仲間と共にさらにパワーアップした  
収穫祭を実現しませんか?

申し込み・問い合わせ先  
まるごと収穫祭  
実行委員会事務局  
(役場総務課内)  
☎ 35-9402

ドローンやプロジェクションマ  
ピング等を使用して来場者  
に楽しんでほしい。  
JA祭にもご来場ください。

米山正勝さん  
50代・JAみなみ信州総務信用課

テックレジャーショー  
で子どもたちの  
喜ぶ顔が見たい!!

宮澤歩夢さん  
10代・教育委員会事務局 学校教育係

スポーツイベント  
と融合

橋本 渉さん  
20代・高森町公民館主事

・柿丸くんのお菓子販売  
・給食の揚げパンを食べたい!!  
・撮影スポットをつくる☺

田本 菜さん  
20代・役場健康福祉課

商工会の体験イベント  
も大々的に子ども収穫  
祭でやってほしい

竹村敏典さん  
60代・商工会事務局

# あったかてらす つらしん



## vol.40

収穫の秋、食欲の秋...  
あなたはどんな秋をすごしていますか？

### 10/18 おひさま広場での親子お買い物体験

みつばち、市田酪農など近隣を歩きながらお買いの、地域の人の交流を楽しみました！それぞれの店舗で温かいお声掛けが子育てママやお子さんへのエールとなりました！



みんなでお買いの体験にレッツGO！仲良く並んで歩きます。



「みつばち」さんでオリジナルの美味しいクッキーを一人一人ことばを交わしながらショッピング体験できてうれしかったね！



### あったかてらす 秋のつどいの広場だより

10/6 ヨチヨチ広場での  
可愛らしいハロウィーン  
ダンス♪かほちゃちゃちゃ



手作りのハロウィーンの帽子をかぶって遊んだよ♪みんなノリノリ！



「市田酪農」さんで飲むヨーグルトのお買いの。かわいい牛のフィギュアに大喜び！ママとまた行きたいな。

「つどいの広場」の行事案内  
10:00~

11月~12月の  
予定  
(要申し込み)

### 11月

- 12日(金) まま☆プラザ (パークヨガ) 託児あり
- 16日(火) まま☆プラザ (パークヨガ) 親子
- 19日(金) 女性限定会社説明会
- 20日(土) おもちゃの修理屋さん (午前9時30分~正午)
- 22日(月) まま☆プラザ(足もみ) 託児あり
- 23日(火) 焼いも会
- 24日(水) おひさま広場 きんもくせい (司書さんのわらべうた、よみきかせ)
- 26日(金) まま☆プラザ (パークヨガ) 親子
- 29日(月) 就業相談

### 12月

- 1日(水) ヨチヨチ広場、ゆりかご広場
- 6日(月) じーばーとあそぼう
- 7日(火) 赤ちゃん広場
- 8日(水) まま☆プラザ(ヨガ) 親子
- 10日(金) きんもくせい
- 11日(土) 女性限定会社説明会
- 12日(日) お父さんと一緒に
- 14日(火) サンタさんに手紙を書こう
- 15日(水) 食育もぐもぐ
- 18日(土) まま☆プラザ(ヨガ) 親子
- 18日(土) おひさま広場
- 21日(火) おもちゃの修理屋さん (午前9時30分~正午)
- 22日(水) まま☆プラザ(トータルケア)
- 24日(金) きんもくせい (司書さんのわらべうた、よみきかせ)
- 25日(土) 就業相談
- 28日(火) クリスマス会

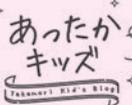
※新型コロナウイルスの影響により、掲載の行事が延期・中止となる場合があります。ご承知おきください。

## あったかハッピーアドバイス

### 待ってます！ あったかてらすスタッフから



- 知らない子に近づいたり同じおもちゃに手を出したりするのはお子さんが、周りの人や物に対して関心を持ち始めた証拠！「おもしろそうだな〜」「お友だちになりたいなあ」という思いをすぐには止めないでね★
- ♥遊びから周りの刺激を受けたり大人とのやりとりから人との関わり方を覚えていきます。あったかてらすでのお子さんの新たな出会いを支えてくださいね♥



子育て応援ブログ「あったかキッズ」をぜひご覧ください。在宅ワーカーチーム「anyjob」の皆さんが作成し、子育て情報やアイデアなどを発信中です。



いつでも相談をお受けします。お気軽にご連絡ください。

☎ 35-5000 女性活躍子ども子育て拠点施設 あったかてらす | 開館時間 9:30-17:00 |



## 母子手帳アプリ 母子モ

11/1  
サービス  
開始

高森町子育てアプリ「高森ここいく」は母子手帳アプリ「母子モ」を利用したサービス提供を開始します。

妊婦健診  
乳幼児健診を  
記録できる！

日々の思い出を  
写真とコメント付きで  
記録できる！

成長記録を  
家族間で  
共有できる！

子育てに役立つ新機能が追加され、より一層便利にお使いいただけるようになりました。検索  ダウンロードはこちらから▶▶▶



※現在の「高森町子育てアプリここいく」は、令和4年4月からご利用できなくなります。4月以降はデータの閲覧ができなくなりますので、これまで登録したデータの再登録をお願いします。

▼問い合わせ先 教育委員会事務局 子ども支援係  
☎ 35-9416



## 11月生まれのおともだち

1さいおめでとう☆  
おおきくなあれ♪



まえざわ  
さくと  
前澤 咲斗くん (1)

### 12月生まれのおともだち(0~3歳児)を募集します

写真にお名前、生年月日、コメントを添えて総務課企画振興係にお送りください(20日必着)。  
※あったかてらす利用歴の有無は不問です。

投稿はこちらから  
メールフォームを  
起動してください。



# 子どもたちが輝いた北小運動会

10月2日(土)に晴天のもと、高森北小学校の運動会が開催されました。コロナウイルス感染症の影響で、種目を工夫して実施しました。当日は練習の成果を発揮して、精一杯に取り組んだ子どもたちにはたくさんの笑顔が見られました。

今年度の運動会のスローガンは「協力」。運動会を全校児童みんなで創り上げたいという6年生の願いが込められていました。その願いのとおり、運動会の準備、練習、そして当日の運動会ではさまざまなところで子どもたち同士の協力する姿が見られました。子どもたちの姿から、このスローガンを全校児童全員で達成できたことを実感できました。

PTAの役員の皆さまには、前日準備、終了後の片付けを手際良く進めていただきました。また、ご招待することのできなかった来賓の方や地域の方にもさまざまな面でお力添えをいただいたことに感謝しております。お陰様で、126人の子ども一人一人が輝き、学校が一つになった素晴らしい運動会になりました。



今月は  
北小学校



やまぶきっ子たち

# 学校のページ

230



## 開会式 児童代表の挨拶から

6年 堀越 虎次郎



今日は、気持ちよく、運動会ができる天気になりました。一度は延期になりましたが、コロナウイルスの感染拡大が心配されるこのような状況でも、運動会を行うことができ、よかったですと思います。

今年のスローガンは協力です。仲間と協力し、全員の心が一つになる運動会になったら嬉しいです。そして、赤白関係なく応援し、お互いが全力を出し合えるように精いっぱい頑張りましょう。

ぼくは、みんなが楽しく元気になれることも大切にしたいと思います。ぼくたち5・6年生の表現は、「できっこないをやらなくちゃ」という曲に合わせて発表します。見ているみんなが楽しく元気になれるように頑張るので、楽しみにしてください。

また、お父さんお母さんや先生たちの応援を力にかえて、元気に頑張る姿を見せられるようにしたいと思います。それでは、全校のみなさん、自分の力を出し切り、仲間と協力して、いい運動会にしましょう。

5・6年  
できっこないをやらなくちゃ



## 1・2年:つながるぼくらのネットワーク



全校:大玉送り



3・4年:ソーラン節

1年生にとっては初めての運動会、6年生にとっては最後の運動会。どの学年も限られた練習時間の中で、一生懸命に練習し、運動会の日を迎えました。保護者の方からも大声援をいただき、子どもたちの力になりました。コロナ禍の中で、さまざまな工夫をしたり、感染対策をしたりと、今できる最大限のことを行うことができました。子どもたちは、運動会を機に、一段とたくましくなったと思います。

来年は北小学校創立150周年記念運動会となります。コロナウイルス感染症が終息し、北小の子どもたちと、地域の皆さまが笑顔で楽しめる運動会となるように願っています。



## BONJOUR MINAMISHINSHU!

特命職員のノエミさんから見た高森町や南信州を、日本語、英語、フランス語でご紹介します。



3カ国語 11月  
trilingual November  
Novembre trilingue

## スタンプラリー

先月私が言ったことを覚えていますか？  
今年は柿丸くんグッズの新作に取り組んでいたとお伝えしました。やっとお見せできます！二つの新しいグッズは次のとおりです。

- 高森のプリントのお店「ARTICLE」が手作りしたトートバック
- 柿丸くんの顔のストレスボール

これらのグッズは非売品で特別なものです。手に入れるには、11月1日からスタートした新たな高森スタンプラリーをクリアするしかありません！

全ての情報は、英語、フランス語、そして日本語版の takamoritravel.mozello.com で得ることができます。町の公式ウェブサイトからこのサイトへのリンクもあります。

このスタンプラリーがやっと始まり、とっても嬉しいです！自分も参加して、グッズを手に入れるのが待ちきれません！

パズルが完成したら、役場でお会いしましょう！

それではまた次回、  
ノエミ

※一部意識をしています。

Do you remember what I told you last month?

I told you I had been working on new Kakimaru-kun goodies this year. I can finally show them to you! The 2 new goodies are:

- a big tote bag, for which the print was handmade by Article Print, in Takamori
- a stress ball of Kakimaru-kun's head

These goodies are special because you cannot buy them. The only way you can get one is if you complete the new Takamori Stamp Rally that started on November 1st!

You can find all the information on takamoritravel.mozello.com in English, French and Japanese. There is also a link to this website from the town's official website.

I'm over the moon that this Stamp Rally has finally started! I can't wait to do it myself and get my hands on one of these goodies!

I'll see you at the Town Hall once you've completed the puzzle,

See you next time,  
Noémie

Vous rappelez-vous de ce que je vous ai dit le mois dernier ?

Je vous ai dit que j'ai travaillé sur de nouveaux goodies Kakimaru-kun cette année. Je peux enfin vous les montrer ! Les 2 nouveaux goodies sont :

- un gros tote bag, dont l'impression a été fait main par Article Print, à Takamori
- une stress ball de la tête de Kakimaru-kun

Ces goodies sont spéciaux parce que vous ne pouvez pas les acheter. La seule façon d'en avoir un est de compléter le nouveau Takamori Stamp Rally qui a commencé le 1er November !

Vous pouvez trouver toutes les informations sur takamoritravel.mozello.com en Anglais, Français et Japonais. Il y a aussi un lien sur le site officiel de la ville.

Je suis ravie que ce Stamp Rally ait enfin commencé! J'ai hâte de le faire moi-même et de mettre la main sur un de ces goodies !

On se verra à la mairie quand vous aurez complété le puzzle,

À la prochaine,  
Noémie

### Keywords & Key phrases

チェックしてみましょう！

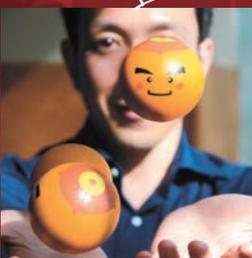
- ◆ to remember = se rappeler = 覚える
- ◆ month = mois = 月
- ◆ handmade = fait main = 手作り
- ◆ special = spécial = 特別
- ◆ finally = enfin = やっと

ホームページでもチェック！

スタンプラリー参加は  
こちらから



picture of the month  
by Noémie



地域行事やイベント情報をお寄せください！

まだまだ知られざる「高森町」「南信州」があるはず。ノエミさんに来てほしい、知ってほしい地域行事やイベント情報をお寄せください。

問い合わせ先 産業課 商工観光係  
☎ 35-9405

総務課情報係の一員として働く鈴木一広さん（44）は、株式会社「電算」からの人事交流職員です。期間は2年で、現在は役場のパソコン関係のサーバーやネットワークの管理を担当。また、デジタル技術を活用したサービス改善・向上のためのデジタルトランスフォーメーション（DX）の高森町での展開を模索しています。

製鉄会社のシステムエンジニア（SE）として働いていた鈴木さんは、2015年に電算へ入社。自治体向けの水道料金システムを担当する中で、人事交流職員として白羽の矢が立ちました。「もう少し若い人の方が良いのでは？」と思う一方で、「会社からの指名であれば頑張りたい」と、思ったといいます。約半年を高森町で過ごし、鈴木さ

さんは民間との違いを実感。「消防団活動など、町の人が地域のためにかける時間が非常に多いなど感じています」と話します。自身も担当する地区の地区計画づくりや積極的に携わるなど、地域や町の人の関わりを深めています。

鈴木さんは「DXはあくまでも手段で、その先にある住民の皆さんへのサービス向上や利益の創出、顧客満足度のアップなどといった目的の達成が大切です」と、交流期間の2年間のDX推進の下地づくりを目指します。「何かやるとなったら、外部の目線で今までのない提案ができるはず。自分の代でつくったものを5、6年先の人へつないでいけたら」と、先を見据えています。



鈴木 一広 さん

1977年 長野市生まれ  
2015年 株式会社 電算入社  
製鉄会社のSEから転身  
水道料金システムのSEを務める  
2021年 人事交流で高森町へ



庁舎の情報機器管理を担当



永井 旭乃 さん  
1994年 飯田市生まれ  
2018年 高森町役場入庁  
税務会計課を経験  
2021年 人事交流で阿智村へ

高森町役場職員の永井旭乃さん（27）は、阿智村へ出向中。町で3年間の経験を積み、人事交流に手を挙げました。阿智村役場では、役場や昼神キラスク、阿智ベースや浪合パークなど村内各地を拠点に、営業・企画・接客を担当しています。お客さんとの距離の近さを肌で感じ、「観光案内

2021年4月～  
人事交流で活躍している  
皆さんを紹介いたします!!

の中でお店の場所やお酒のことを聞かれることもあり、自分が観光客の立場だったときの方が思い起こされず。知っているようで知らないことも多く、新鮮に感じます」と話します。

永井さんは地域を学ぶ国内留学や興味のある自治体への訪問など、大学在学中から地域づくりに関心を持っていました。「地元の長野県へ戻りたい」「地域の中で暮らしを支

える仕事を」と、大学卒業後に南信州へUターン。高森町では税務会計課の仕事しながら、自治組織について考える活動や住民有志のイベントに積極的に関わってきました。

仕事柄、人口減少による税収減少を数字で目にしてきたといいます。「外から財源を確保する方法を学びたい」と考え、産業・観光の振興に関心を持ったそうです。

阿智村では温泉や登山道の管理を村が行うことを知り、「観光の村」ならではの大変さも実感。ハナモモの時は観光客の交通整理を、現在は観光案内やバスの手配、食堂での接客などをこなし、「民間の皆さんの発想は柔軟なので、毎日新しいことを覚えながら、ついていきたい、追いつきたいという思いで取り組んでいます」と前向きです。



浪合パークでは接客の仕事も担当

阿智村へ人事交流

永井 旭乃 さん

救いを託されている。

 日本赤十字社 長野県支部  
Japanese Red Cross Society



日本赤十字社は「日本赤十字社法」に基づき設立された認可法人で、公平・中立・独立の立場で、人道的な奉仕活動をしています。その活動の多くが、皆さまからの募金や寄付金によってまかなわれています。

## 日本赤十字社の活動にご協力ください

### 災害救護活動

地震・豪雨などの災害が発生した場合、医療救護班の派遣・救援物資の配布など、さまざまな支援活動を行います。また、訓練・研修の実施、防災・減災意識の啓発にも努めています。

### 救急法等の講習

県内各地で救急法・水上安全法・幼児安全法・健康生活支援講習会を開催し、健康や安全に役立つ知識と技術を普及しています。

### 青少年赤十字活動

県内204校の加盟校では、長野県教育委員会と連携し、防災教育プログラム等を取り入れ、子どもたちの「気づき・考え・実行する」力を育てています。

### 国際活動

世界192カ国の国際赤十字の一員として、シリア難民の支援、アジア・大洋州諸国の給水支援、東アフリカ地域の保健強化などに取り組んでいます。

### 看護師養成

長野と諏訪の赤十字看護専門学校では、赤十字理念に基づいた教育を通じ、豊かな人間性を育み、看護に関する幅広い能力を備えた救護看護師を養成しています。

### 赤十字奉仕団活動

各市町村の地域奉仕団や専門知識・技術を持つ特殊奉仕団など92団、約28,000人の方々が生徒ボランティア活動を行っています。

### 募金のお願い

今年の11月から12月にかけて、日本赤十字社の活動資金の募金を行います。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年度の高森町の募金額

111万6,602円

### 問い合わせ先

健康福祉課 福祉係  
☎ 0265-35-9412

日本赤十字社長野県支部  
☎ 026-226-2073

松川町・高森町・喬木村・豊丘村・大鹿村 下伊那北部5町村合同

# マイナンバーカード おでかけ申請窓口

下伊那北部合同の「マイナンバーおでかけ  
申請窓口」を開設します。  
申請のお手伝いをしますので、お出掛けください。



マイナンバー  
PRキャラクター  
マイナちゃん

お子さんにはドラえもんグッズ  
プレゼント!

## 【持ち物】

★本人確認書類 (運転免許証など)

★マイナンバー通知カード

※通知カードをなくされた方は申請の際に  
お申し出ください。

# 12/4(土) 5(日) 10:00-16:00

## 【会場】

MEGAドン・キホーテUNY高森店  
ATMコーナー前

## マイナンバーカードで できること!

健康保険証として利用できる!

- ①健康保険証としてずっと使える!
- ②医療保険の資格確認がスピーディーに!
- ③窓口への書類持参が不要に!
- ④健康管理や医療の質が向上!
- ⑤医療費控除の申請も便利に!



※医療機関・薬局によって利用開始時期が  
異なります。

※保険証利用には申し込みが必要です。

### ★役場で申し込み

マイナンバーカードと4桁の暗証番号を  
ご確認の上、窓口へお越しください。  
(スマホでも申し込みができます。)

コンビニで住民票の写しなどが取れる!  
役場窓口より50円安い!

コンビニに設置してある  
マルチコピー機で、役場が  
閉庁しているときでも住民  
票の写しなどが  
取得できます。



役場ロビーにも証明書自  
動交付機を  
設置しました。  
利用方法は職  
員へお尋ねく  
ださい。



令和3年4月末までに  
マイナンバーカードの  
交付申請をした方へ!

マイナポイントの申請は  
お済みですか?

キャッシュレス決済でも  
らえるマイナポイント(最  
大5,000円分)の申  
込期限が12月末までと  
なっています。お早めに  
お申し込みください。

問い合わせ先 健康福祉課  
戸籍住民係  
☎35-9417



## 本の森つうしん

### 伊那谷自然友の会より 会報「伊那谷の自然」合本版の寄贈がありました

伊那谷自然友の会は、1985年の発足からふるさとでの自然の中でさまざま  
な調査・研究等を行っています。実際にフィールドを探索する観察会や、各  
分野をより深く学べる講座を定期的に開催するなど、伊那谷の自然を愛する  
皆さんが活動を続けてきました。



この程、年4回発行されている会報「伊那谷の自然」準備号～第200号までをまとめた計8冊の合本版が刊行され、町図書館へも会員の山田博章さん(下市田)が代表して寄贈本を手渡しに来てくれました。伊那谷の自然をテーマに、専門的な研究報告や、なかなか見られない動植物の写真、一般からの投稿コーナーなど多彩な内容の会報です。町図書館で借りることができます。

また、同会では会員参加を募集中。  
伊那谷の自然に興味のある方は、飯田市美術博物館(☎22-8118)へご連絡ください。



### たかもり読書クラブほんとも 「ウィキペディアタウン高森」開催のご案内



高森町の名所や文化財について図書館の資料を使って調べ、インターネット上のフリー百科事典「ウィキペディア」の記事を作成・投稿するワークショップ型のイベントです。実際に下市田学校と竹ノ内家住宅を訪ね、項目を執筆します。高森町の文化財の魅力や、世界へ発信しませんか?

日時 2021年11月23日(火) 午前9時30分～午後4時15分  
会場 町図書館、中央公民館  
定員 10人※定員に達し次第締め切り  
申込期限 11月21日(日)

ご準備いただくもの

- ・Wi-Fi 接続が可能なパソコン(タブレットも可)
- ・Wikipedia 日本語版のアカウント  
※必ず事前に取得してください
- ・マスク ・昼食
- その他、詳細は町図書館へお尋ねください。

アカウント  
取得について



開館時間:午前10時～午後6時(金曜日は午後7時まで)  
11月の休館日:毎週月曜日、第1水曜日  
問い合わせ先 町図書館☎35-9434



# たかもり12チャンネル

2021  
11月

今月のおすすめ番組はこちら！

## ◆みんなの広場

放送時間 7:30 9:30 13:30 17:30 19:30

町のホットな情報や町民ディレクターによる番組を放送

### 消防24時 (第2分団)

### 時の駅講座 (第3講座)

### あつまれ！たかもりっ子



11月8日～14日

11月15日～21日

11月22日～11月28日

高森町消防団の活動を紹介する「消防24時」。今回は第2分団制作の番組をお届けします。

「高森町の秋葉信仰と片桐源栄の秋葉山詣」第3回「時の駅」講座の模様をダイジェスト版でお届けします。

「下市田保育園」保育園での日常生活の模様をご紹介します！元気いっぱいな子どもたちの様子をお届けします！

## ◆ふれあい情報局

各種団体等の情報を月1回の定期番組でお届け

放送時間 7:00 9:00 13:00 17:00 19:00

### 商工会フラッシュ (11月8日～14日)

ふくまるくんカードの1周年記念イベント紹介

### 時の駅によろこ (11月15日～21日)

「高森の道～今残したいふるさとの景色～」

### 議会ホット情報便 (11月22日～11月28日)

担当：斎藤 天 議員



週刊ニュース

## ◆「市田柿の里からこんにちは」

町に関する出来事やニュース、各地区の行事など

放送時間 6:30 8:30 10:30 12:30 15:00 18:30 21:00

音声番組

●119アワー…11月19日 (本部班長 高田 光祐 さん)

我が子の行事や地域のお話など  
ケーブルテレビでの番組放送を  
見逃してしまった経験のあるアナタ…

ケーブルテレビの放送予定は  
お手持ちのスマートフォンやパソコンから  
ウェブ番組表で確認!!!

右記2次元コードを読み込んでいただくか  
インターネットで検索をお願いします。

高森町 番組案内

検索



ご不明な点などお問い合わせは  
役場総務課 情報係 ☎ 35-2321 まで!

放送内容・時間は変更になる場合があります。  
詳細は町ホームページの番組表またはリモコンの番組表ボタンを押してご確認ください。

小・中・高対象 個別指導専門塾

明 光 義 塾

明光義塾 下伊那高森教室

☎ 0265-35-7870

広告欄

処方せん調剤・くすり

## はらまち薬局

高森町上市田632-1(上県道沿)

■TEL34-3261 ■FAX34-3262



営業時間 ●月・火・水・金 8:30～18:30  
木 8:30～17:30  
土 8:30～13:00  
休 日 ●日曜日・祝日

<http://www.e-classa.net/shinano-haramachi/>

広告欄

# あつたかもり通信

2021年  
11月

## 令和3年度 農作業標準労賃を改定

長野県最低賃金の改定に伴い、令和3年度の農作業標準労賃を改定しました。  
▼内容 稲作・畑作・果樹の一般作業  
(改定前) 870円

(改定後) 877円  
改定日 10月1日(金)

(長野県最低賃金の改定日)

▼問い合わせ先

○産業課 農業振興係

☎35-9405

○宮農支援センター ゆうき

☎35-3044

## オリンピックが高森町にやってくる！ 12月にアスリート講演会

東京2020オリンピックのカヌー競技に出場した羽根田卓也選手の講演会を12月に開催します。詳細は改めてお知らせします。

▼日時 12月18日(土)  
午後1時30分～

▼会場 高森町福祉センター2階  
大ホール

▼定員 先着100人

▼問い合わせ先

教育委員会事務局 社会教育係  
☎35-9416

## 入学準備費用をお貸しします

令和4年4月に高校・大学・短期大学・専修学校に入学を予定している子どもなどがいる保護者の方へ入学準備にかかる費用をお貸しします。

▼貸与額 上限40万円

(1万円単位で希望する額)

▼募集予定人員 若干人

▼貸与対象者 次の全てを満たす方

○経済的理由で就学困難と認められること。

○保護者が高森町に居住していること。

○令和4年4月に高校・大学・短期大学または専修学校に入学を予定している子どもなどがいること。

○保護者および同一世帯の方に町税などの滞納がないこと。

▼償還期間

○貸し付けした年度の翌年の4月から2年間。ただし、償還を1年据え置くことは可能。(無利子)

▼受付期間 令和3年11月12日(金)～  
令和4年3月31日(木)

▼申し込み・問い合わせ先

教育委員会事務局 学校教育係  
☎35-9416

## 11月の夜間窓口

11月25日(木)  
夜間窓口を午後7時まで開設します。  
各種証明発行などができます。

## 11月の休日当番医・薬局

▼診察・開局時間 午前9時～午後6時 産婦人科は午前9時～正午  
※変更になる場合もありますので、事前に電話確認をお願いします。

日	曜日	内科	小児科	外科	産婦人科	薬局
14	日	羽生 24-1250	久田 22-0379	慶友 52-1152	市立 21-1255	アップル薬局 34-1372
21	日	すずおか 48-5222	健和会 23-3115	市瀬 27-3311	市立 21-1255	びぜんや薬局 35-2314
23	火	菅沼 22-0532	菅沼 22-0532	おおぎ 22-1730	市立 21-1255	キクリン堂ピカイチ薬局 33-4545
28	日	のむら 23-7000	のむら 23-7000	羽場 28-5151	羽場 28-5151	イサワ薬局 36-2009

◆休日夜間急患診療所(内科・小児科) 飯田市東中央通り5-96 ☎(0265)23-3636  
●休日 午前9時00分～午後0時30分 ●夜間 午後7時00分～午後10時00分  
※受付時間についてはお問い合わせください。※上記時間以外は、電話の自動音声で診察可能な病院をご案内します。

## 12月乳幼児健診・相談日程 (会場：あつたかてらす健診室)

日	曜	事業名	該当者	受付時間
13	月	2歳半児相談	令和元年5・6月生	午前9時00分～9時15分
21	火	10カ月児相談	令和3年2月生	午前9時00分～9時15分
21	火	1歳児相談	令和2年12月生	午後1時00分～1時15分
24	金	7カ月児相談	令和3年5月生	午前9時00分～9時15分
24	金	4カ月児健診	令和3年8月生	午後1時00分～1時15分

平成30年11・12月生の3歳児健診は令和4年1月6日(木)に行います。  
令和元年12月・令和2年1月生の2歳児相談は令和4年1月11日(火)に行います。  
令和2年6・7月生の1歳半児健診は令和4年1月11日(火)に行います。  
乳幼児健診・相談の年間計画は高森町ホームページに掲載しています。



高森町公民館は23日、第2回「高森町魅力発見町あるき」を開催しました。瑠璃寺を出発して、町道12号線、城山公園、吉田神社、吉田古城跡、竹ノ内家住宅を巡る約3.7キロメートルのコースで13人が参加しました。参加者は各ポイントで道や歴史の解説を聞き、思い思いに町の魅力に気付きながら歩きました。



10月23日

瑠璃寺から竹ノ内家住宅まで 高森町魅力発見町あるき

正しく分別することで、どのくらい効率良く発電できるかを確認。環境やエネルギーへの関心を高めました。



飯田市の稲葉クリーンセンター(荏原環境プラント運営)は21日、環境学習講座を高森北小学校で開催しました。4年生22人が参加し、ごみの絵とその発電量が書かれたカードを使ってごみの分別やごみ発電の仕組みを学びました。子どもたちはごみを正しく分別することで、どのくらい効率良く発電できるかを確認。環境やエネルギーへの関心を高めました。

稲葉クリーンセンター 北小学校で環境学習講座

10月21日

下市田の福島さん寄贈 招福のつるし雛

10月25日

下市田在住の福島壽子さんが25日、町へつるし雛をご寄贈くださいました。これまでも高森町歴史民俗資料館などへも作品をご寄贈いただいています。古布で縫われた手作りの七宝まりや市田柿など、一つ一つに「町の皆さんへ福がありますように」と、優しい願いが込められています。



11月は児童虐待防止推進月間 聖火ランナーの安藤さんら来庁

10月25日

児童虐待相談ダイヤル「189」の啓発活動イベント「広めよう!189チャレンジ」への協力依頼のため、同イベントの実行委員の安藤民平さんと北部タクシー有会社社の村澤道代さんが10月25日に来庁されました。東京2020オリンピック聖火リレーの長野県ランナーを務めた安藤さんは、児童養護施設で働きながら子どもへの虐待防止の活動にも尽力されています。児童虐待防止推進月間である11月のイベントに向け、村澤さんと共に壬生町長と意見を交換しました。



現地調査にタブレットを活用 農業委員会農地パトロール

10月4~8日

農業委員会は、地域の農地の利用状況を把握し、遊休荒廃農地の発生防止や解消を図るため、10月4日から一週間、町内の農地パトロールを行いました。昨年まで紙に印刷した地図を基に判定結果を一覧表へ書き込んでいましたが、今年からタブレットを導入し、一連の調査を効率化。今後は、総会の審議などでも活用し、ペーパーレスも推進していきます。



塩澤工芸の塩澤正信さんの協力の下、産業課特命職員のノエミさんが10月10日、オンラインクラフト講座を開きました。今回は釘を使わずに木を組み立てる日本の伝統技術「組子」を取り入れたスマートフォンスタンドを作りました。参加者は事前にクラフト用のキットを購入。塩澤さんのアート作品も紹介され、世界各国の参加者が日本の技に触れました。

組子のスマホスタンドづくり 塩澤工芸協力オンラインクラフト

10月10日



健康増進の取り組み推進を目的に10月12日、明治安田生命保険相互会社と町の間で相互に連携・協力を結ぶ協定を締結しました。町の健康推進の啓発・周知や、健康教室の開催など、今後の町の取り組みにご協力いただく予定です。

町の健康増進を目指す 明治安田生命保険相互会社と協定

10月12日

令和4年4月、吉田保育園と吉田河原保育園が統合され、新たに認定こども園「ぼども(社会福祉法人白百合福祉会運営)」が開園します。吉田区と公民館吉田支館では16、17の両日、両園と白百合福祉会の協力の下、両保育園の歩みを振り返り、新保育園を紹介する展示を吉田区民会館で行いました。会場を訪れた人は、アルバムや園児の絵、園の運動会の様子などを楽しみました。



吉田区・公民館吉田支館主催 吉田・吉田河原保育園統合に伴う展示

10月16・17日



画家で美術家団体「仁科会」の理事を務める横前秀幸さんは10月19日、母校である高森中学校の「小原ケ丘美術館」で美術部の生徒を対象に講演会を行いました。横前さんは高森町出身で、世界各地で創作活動・展示会を行っています。展示された作品を前に横前さんは、「身を持って体で感じ、自分を取り巻く世界を発見したり、実践したりして、機能や性質を覚え知性・感性を育てていくことが大切」と、生徒たちに伝えました。



絵本『イタリアからの手紙』著者 横前秀幸さんが母校で講演

10月19日

救護、ロープなどの技術向上 高森町消防団秋季訓練

10月17日



高森町消防団は10月17日、秋季訓練を町民体育館で行いました。当日は高森消防署の皆さんを講師に迎え、瓦礫からの人命救助、土のうの作り方、ロープの結び方、三角巾を使った救護など、災害現場で活用できる技術の講習を実施。団員同士が協力し、技術の向上を目指して取り組みました。

NAGANOものづくりエクセレンス2021 高森町商工会プロジェクトCが特別賞

10月28日

長野県が高度な技術や革新的・独創的な製品を認定・周知・支援をする「NAGANOものづくりエクセレンス」で、高森町商工会の「プロジェクトC(チャレンジ)」が特別賞を受賞しました。28日は堀政則会長らが受賞の報告に来庁されました。プロジェクトCとは、「現場のムダの見える化」と「資金の見える化」の2つの支援を総称した取り組みです。堀会長は「今後この取り組みを南信州地域へ広めていけたら」と話されました。



生誕500年記念 武田信玄狼煙リレー

10月30日

高森町公民館は30日、城山公園で狼煙を上げました。このイベントは、戦国時代の武将・武田信玄が情報伝達の手段として伊那谷から甲斐へつないだ狼煙を再現したもので、今回は根羽村から甲府市までを初めて1日でリレー。喬木村の方向から煙が上がるのを確認した参加者らは、高森町でも天高く狼煙を上げました。また、当日はキッズ彩の皆さんによる太鼓の演奏も披露されました。



このほか  
 ・男女共同参画セミナー……………(10月30日)  
 ・令和2年度成人式……………(10月31日)  
 ・衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査……………(10月31日)  
 などがありました。



2021.11.15~2021.12.14 町のうごき

新型コロナウイルスの影響で延期・中止となる場合があります。

- 11/15 月 まちづくり懇談会(出原)
- 16 火 ヘルス・特定健診結果説明会(福祉センター)
- 17 水 1歳児・10カ月児相談  
容器包装プラスチックごみ収集  
(下市田・牛牧・上市田・出原・大島山)
- 18 木 ヘルス・特定健診結果説明会(やすらぎ荘)  
常会文書発送
- 19 金 ヘルス・特定健診結果説明会(牛牧伝承館・福祉センター)  
まちづくり懇談会(下市田2区)
- 20 土 熱中小学校  
リサイクルステーション土曜収集
- 21 日 高森駅伝大会  
資源・埋立ごみ収集(吉田)
- 22 月 議会常任委員会
- 23 火 勤労感謝の日
- 24 水 定例監査/農業委員会  
容器包装プラスチックごみ収集(吉田・山吹)
- 25 木 シニア大学
- 26 金 農振協議会  
4カ月児健診・7カ月児相談
- 27 土
- 28 日 資源・埋立ごみ収集(山吹)
- 29 月 町長選立候補予定者説明会  
みらい懇談会(中学校)
- 30 火
- 12/1 水 市田柿の日/議会全員協議会/区長会  
容器包装プラスチックごみ収集  
(下市田・牛牧・上市田・出原・大島山)
- 2 木 議会定例会開会
- 3 金
- 4 土 公民館・体育施設大掃除  
古着・古布回収
- 5 日 資源・埋立ごみ収集(下市田)
- 6 月 福祉センター大掃除
- 7 火
- 8 水 議会定例会一般質問/常会文書発送  
容器包装プラスチックごみ収集(吉田・山吹)
- 9 木 民生児童委員会
- 10 金 教育委員会
- 11 土 熱中小学校
- 12 日 資源・埋立ごみ収集(牛牧・上市田・出原・大島山)
- 13 月 2歳半児相談
- 14 火 議会定例会最終日

8(月)9(火)10(水)11(木)12(金)13(土)14(日)

高森町公民館  
文化祭

作品展示

- ▼開催期間 11月8日(月)~14日(日)
- ▼開催時間 午前8時30分~午後5時00分  
(14日は午後2時まで)
- ▼会場 中央公民館2階
- ▼内容 庁内団体・サークルによる作品  
などの展示



ステージ発表

- ▼開催日時 11月13日(土)  
午前9時00分~正午
- ▼会場 福祉センター2階 大ホール
- ▼内容 庁内団体・サークルによるダンス、  
太鼓などのステージ発表。



過去の文化祭の様子

※有観客で開催します。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、無観客開催となる場合があります。

▼問い合わせ先 高森町公民館 ☎35-9416

日程変更 高森町長選挙(令和4年1月16日投開票)  
立候補予定者説明会

- ▼日時 1月29日(月) 午後1時30分~
- ▼会場 高森町役場3階 大会議室
- ▼内容 立候補に必要な手続きなどの説明、届け出書類などの配布  
※説明会への出席人数は、立候補予定者1人につき3人以内です。
- ▼高森町長選挙の日程

定数	1人
告示日	令和4年1月11日(火)
投開票日	令和4年1月16日(日)

▼問い合わせ先 高森町選挙管理委員会 ☎35-9404

12/19(日)

午前11時00分~  
午後2時30分

たかもり  
食べ歩きストリート

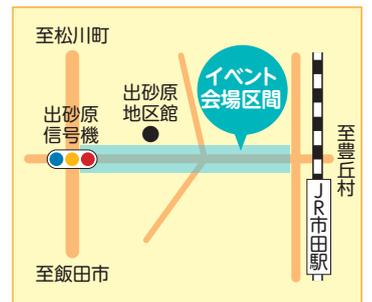


「食」を中心に地域の魅力を発信し、コロナで落ち込んだ雰囲気吹き飛ばすため、出砂商店街の道路を活用したイベントを開催します。

当日は、午前8時30分から午後4時30分までの間、出砂原交差点から「うめのや」様辻までの車両通行を規制し、歩行者天国とする予定です。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

▼問い合わせ先 たかもり食べ歩きストリート実行委員会

(総務課 企画振興係内) ☎35-9402



高森町の人口(令和3年10月1日現在) 12,925人 男:6,282(-7) 女:6,643(-2) 世帯数:4,534(+3)

11月の町税・料金

- ・国民健康保険税(普通徴収) 6期
- ・後期高齢保険料(普通徴収) 5期
- ・ケーブルTV使用料
- ・保育料・学校給食費
- ・学童クラブ負担金
- ・上下水道料

11月分

口座振替日  
11月26日(金)

※納付書払いの方は、最寄りの金融機関または役場会計窓口にて納付願います。

※掲載の写真について…撮影のためにマスクを外していただいている場合があります。

発行日/令和3年11月8日発行(毎月8日発行) ●発行/編集/高森町役場総務課 〒399-3193 長野県下伊那郡高森町下市田2183-1 ☎0265-35-3111(代) FAX 0265-35-8294  
高森町のホームページ URL http://www.town.nagano-takamori.lg.jp E-mail info@town.nagano-takamori.lg.jp (代表)

あったかもり

VEGETABLE  
SILK INK

UD FONT  
豊やう・読みまちがえにくい  
ユニバーサルフォント  
を採用しています。

塗料の常識を覆した、「夏涼しく冬暖かい」優れたエコな塗料

## エースコート極 遮断熱

新動性 伸縮性 密着性 耐久性 運動性

塗装のこと、お任せください!

住まいのお医者さん

詳しくはホームページをご覧ください

直通フリーダイヤル ☎0120-098-292

【本社】長野県下伊那郡高森町牛牧 56-1

広告欄